

■中村彝 洋画家。肖像画が得意で、「田中館博士の像」「エロシエンコ氏像」が称賛され、極限となる「老母像」を遺して、早世。

なかむらつね

国民之友始・1887＝ 旧水戸藩士中村順正の三男として水戸で生まれた。

初の対等条約1888＝ 1歳：父が没する。

帝国憲法発布1889＝ 2歳：

郡司千島探検1893＝ 6歳：水戸市上市尋常小学校に入学。

日清戦争始・1894＝ 7歳：

白馬会・・・1896＝ 9歳：

八幡製鉄始・1897＝10歳：茨城県尋常師範学校附属小学校に転校。

子規句歌革新1898＝11歳：母も没し、祖母、姉らと東京牛込の長兄の家に移り、牛込区愛日小学校高等科に転入。

ビヲ国産化・1900＝13歳：早稲田中学校に入学。

田中正造直訴1901＝14歳：次兄が事故で没する。名古屋陸軍幼年学校に入学し、

日露戦争始・1904＝17歳：従軍の長兄が戦死。東京の陸軍中央幼年学校に移ったが、胸部疾患により退学。

日露戦争終・1905＝18歳：千葉県に転地療養し、多湖実輝を知る。洋画家を志して、

満鉄発足・・・1906＝19歳：白馬会菊坂研究所に入る。病状悪化し、多湖実輝とともにさらに療養。

韓国反日暴動1907＝20歳：太平洋画会研究所に移り、中村不折、満谷国四郎の指導をうけた。友人の感化でキリスト教会に通い、受洗。祖母が死去し、姉も嫁いで一人になったため、渋谷村の寺で自炊生活を始める。

伊藤博文暗殺1909＝22歳：*文展に初入選し、

韓国併合・・・1910＝23歳：文展で「海辺の村」、

大逆事件判決1911＝24歳：*「女」がともに3等賞となった。新宿中村屋相馬愛蔵・黒光夫妻に庇護され、その画室に移る。

明治天皇没・1912＝25歳：

肺患とたたかいながら、レンブラントの明暗法、ルノアールの官能的な色彩に傾倒しつつ、

相思相愛となった相馬家の長女俊子をモデルに、

第一次大戦始1914＝27歳：多数描いて、真摯に独自の作風を追求。文展で「少女」が3等賞となったが、恋愛がこじれ、

21ヶ条要求・1915＝28歳：中村屋を去り、日暮里の下宿に移る。文展で「肖像」が2等賞となり、今村繁三の援助が得られる。

民本主義・・・1916＝29歳：俊子と最後の面談。下落合にアトリエ付きの家を新築、岡崎きいが身の世話をしてくれる。大咯血する。肖像画を得意とし、「田中館博士の像」が文展で特選となり、

病臥のなか、

大暴落・・・1920＝33歳：*「エロシエンコ像」は帝展で賞賛を集める。

原敬首相暗殺1921＝34歳：親友の死に衝撃を受け、自らも死を覚悟。

水平社結成・1922＝35歳：画室に集まる画家たちで{金塔社}を結成。帝展審査員に挙げられたが、参加できず、

関東大震災・1923＝36歳：未完の「髑髏」を持てる自画像、

護憲三派圧勝1924＝37歳：*きいを描いた「老母像」では、敬虔と誠実さの極限を示したが、咯血による窒息のため、没した。没後、著書「芸術の無限感」が出版された。